

問 6 長文読解

〈本文の日本語訳〉

みなさん、こんにちは。ぼくはフミヤです。今日ぼくは日本の森林について話そうと思います。

ぼくは森林の中を歩くのが好きです。ぼくは週末によく家族と一緒に森林に行きます。ぼくたちは緑の葉を見て木の香りを感じると、日常生活で感じるストレスから解放されます。ですから森林の中を歩くことはぼくたちの健康のために良いのです。

ぼくは森林についてもっと知りたいと思ったので、インターネットでいくつかの情報を探しました。ウェブサイトを見たときグラフ 1 を見つけ、ぼくはすばらしい国に生まれたと思いました。日本の森林率は 68% です。日本では雨がたくさん降りますから、国中でよく木が育つことができるのです。ぼくたちの周りにはたくさんの森林があります。神奈川にもたくさんの良い森林があり多くの人々がそこに行って楽しめます。ぼくは多くの種類の木が日本で育つことも学びました。それぞれの森林で多くの種類の植物や動物が生息します。森林が日本を多くの種類の生物がいる国にしているのです。

現在地球上には多くの環境問題があります。森林はぼくたちの環境を良い状態に保つために重要です。雨が降ると約 25% の水が森林へ流れ下ります。25% の水は地面に吸収されて地下水になります。それはゆっくりと流れます。25% の水は木の中に残り、15% の水は幹を通り葉から蒸発します。森林のおかげで洪水や干ばつから守られているのです。また、木は二酸化炭素を吸収するので、最も大きな環境問題の 1 つである地球温暖化を防ぐのです。

見ての通り、森林はぼくたちの生活の中で大きな役割を果たしています。ですからぼくたちは森林を良い状態に保つべきです。しかし、ウェブサイトには日本の森林には大きな問題があると書いてあります。この 40 年間、日本の森林面積はほぼ同じですが、森林の木は年を取りつつあるのです。木の半分以上が樹齢 45 年を超えており、それらは切り倒して使うのに十分な樹齢です。しかし樹齢 1 年から 5 年の若い木の割合は 4% だけです。これは日本の森林がどんどん年を取っていることを示しています。

どのようにして若い木を増やすことができるでしょうか。日本の森林率は高いです。これはほかの場所に若い木を植えることは難しいということです。ですから、最初にぼくたちがすべきことは古い木を切り倒し若い木を植える場所を作ることです。現在、日本は木の価格が安いので多くの木を他の国から得ています。しかし、ぼくたち自身の国に切り倒して使うべき多くの木があることを覚えておくべきです。森林は生きています。ぼくたちはそれらを大事にするべきです。若い木を植えなければ、将来森林は死んでしまうでしょう。

グラフ 2 を見てください。若い木は古い木よりも多くの二酸化炭素を吸収しますから、若い木を増やすことは地球温暖化を止め、ぼくたちの環境をよくするために必要です。

世界の多くの場所で森林面積が減っています。それらの場所では木を切り倒すべきではありません。しかし日本では古い木を切り倒して、家を建てたり、家具を作ったり、ほかの多くのものを作ったりするためにそれらを使うべきです。そうすれば新しい木を植えるためのより多くの場所を得られるでしょう。

ぼくは日本の森林の状態がよりよくなりもっと多くの人々が森林と一緒に暮らすことを楽しむようになると思います。日本の森林のために何かをしませんか。ご清聴ありがとうございました。